



介護体験を

聞く会



ホームページ
<http://www.yanagida-kalgo.co.jp/>

会報第214号

令和1年11月15日発行

発行所…(有)明寿会

住所…川崎区中島1-13-3

電話044-233-0061

*11月は30日(土)です

文化祭を 振り返って

10月26日(土)27日(日)に『第17回柳田文化祭』を開催しました。悪天候が続き心配もありましたが、2日間秋晴れとなりたくさんの方々にご来場頂

院長先生講演会



きました。今年は令和元年の幕明けとなり新しい時代へと移り変わりました。そんな今だからこそ、古き良き時代であった昭和を改めて皆さんと一緒に思い出して、感じて頂きたく「昭和やったね」というテーマを設けさせて頂きました。三々五々館内にはダイケア、デイサービス、グループホームの利用者様が一年間を通して頑張った作品が並びました。26日(土)は毎年恒例となっている院長による講演からスタートしました。今回は認知症予防と漢方薬についてのお話でした。前立腺ガンの診断を受けホルモン療法をやられている方が、冷えや痛みを取る漢方を飲み身体が良くなり助かっているといったお話を体験と共に聞き出すことが出来ました。毎年多くの

介護食サンプル展示



方が講演を聞きに足を運んで下さり、普段はなかなか聞きにくい事も質問という形で交流ができる良い時間となりました。今年は、ポランティアで障がい者用の服を作っているグループの紹介をさせて頂きました。片麻痺がある方にも着させやすいように腕部分をフラスナーにしてある洋服、反射する素材を使い夜道で危険を少なくする洋服、

背広を着たいという本人の思いを尊重して背中にフラスナーを付け、介護する側も負担なく着せてあげる事が出来る洋服など、作る側のアイデアがたくさん詰まっていますお洋服を目にして素晴らしい感動しました。お話しや作品を実際に手に取り目にするのと介護する側の方々が「こういうのは便利でいいわね。」「これほしいわ。」などと大賑わいでした。今は介護服が市販されておき、需要が無くなってきているとの悲しいお話がありました。ですが、わざわざ買うのではありません。手持ちの洋服を介護服に生まれ変わらせてくれるのは本人にも、そしてご家族にも嬉しい事だと思えます。興味がある方は是非ご相談下さい。そしていくつになってもおいしく食事が出るようにという思いで昨年に引



まゆの会の作品と説明

引き続き看護師による口腔体操も行いました。

27日(日)院長先生によるハーモニカイントロクイズでは、懐かしの童謡などを出題しました。曲の出だしを聞き、「はい！」と手を挙げ元氣よく答えて下さる楽しそうな皆さんの姿を見ました。題名は忘れてしまっても歌は色褪せない記憶なんだと改めて実感しました。クイズという事で景品があり、漢方の原料にも使用されるナツメや生薑糖(生薑)や八つ橋(桂皮)を召し上がって頂きました。



同日には見守りカメラの紹介もさせて頂きました。ひとり暮らしの親やひとり留守番を見守ってくれる、そしてその様子をいつでも携帯から見られるといった時代に合った便利なカメラです。昭和対談ではデイケアを御利用下さっている男性利用者お二方と利用者の奥様、計三名の方々がスタッフと共に昭和を振り返りました。当時、空襲で旭町小学校が焼けてしまい川中島小学校に3年間通ったお話し、遊ぶものも無く水たまりで泳いで遊んだ思い出、一年間に一回だけ肉なしのカレーライスが出てうれしかったお話し、戦後の国民学校時代では勉強をしたくても出来なかつたお話し、樺太からお母様と命から逃げてきたお話し、わずか17歳で働き一日の給料は300円だったお話しなど、今では想像も出来ないほど過酷な昭和を生きてこられた皆さんの体験を耳にして深く頭が下がりました。高齢者の皆さんの苦勞や頑張りにより今の平和で何不自由のない日

本がある事に感謝していかなければなりません。世界ではまだまだ戦争がある国もありますが、皆さんの願いはたったひとつ戦争のない平和な世界を。貴重なお話を聞かせて頂きありがとうございます。最後に、ご来場して下さいました皆様へ深く感謝申し上げます。今後も地域発展、地域交流に精進して参りたいと思っております。ご協力頂けたら幸いです。

文化祭実行委員長
工藤亜希子

来場者アンケート 集計結果

開催日…2019年10月

26日(土)～27日(日)

【来場者数 144名】

26日(土) 81名 27日(日) 63名

【アンケート回収数 74枚】

26日(土) 47名 27日(日) 27名

1、今回の文化祭を何で知りましたか？(複数回答可)

※数字は2日間の合計数※

①家族から…13

②知人から…15

③職員から…28

④勤務先・学校で…4

⑤掲示板・店頭…17

⑥その他…(声を掛けられた…5 婦人部…1 田島支援センター…1 チラシ…1)

2、今回の文化祭に来場された主な理由(複数回答可)

①利用者(家族)の日頃の活動を…24

②事業所の活動を知る…27

③認知症対応の知識を知る…13

④利用者作品を見る…29

⑤講演会を聞く…9

⑥昭和時代体験を聞く…7

⑦介護食を知る…14

⑧その他…(毎年来るので、子供がお菓子に釣られて…)

お祭りだから見たかった。)
3、印象に残ったコーナー(複数回答可)

①シルクロード・漢方…20

②回想の樹…1

③ハーモニカイントロクイズ…13

④院長先生の講演会…11

⑤デイケア作品…21

⑥デイサービズ作品…26

⑦グループホーム作品…23

⑧調理・給食紹介…11

⑨柳田居宅資料…2

⑩栄養補助食品…9

⑪メイ子先生の似顔絵…4

⑫口腔体操…1

⑬昭和対談…5

⑭障がい者用衣服…13

⑮その他…(見守りカメラ…3 ボランティア作品…2 喫茶…1)

4、ご意見・ご感想やご要望などありましたらご記入下さい。

26日(土)のアンケートより

・スタッフの方々と話が出来、良かったです。いつも温かく迎えて下さりありがとうございます。

(40代・会社員)

・色々参考になりました。とても良い文化祭です。あ



漢方薬の効能とは!?



プまゆからの依頼で来ました。直接、必要な方のお話を伺えて励みになりました。(60代・主婦)

・たいへん良いお話を聞くことが出来て感謝致します。(90代)

・認知症のお話、漢方のお話しが聞いて良かったです。ありがとうございます。(70代)

・私も鼻づまりが漢方で治りました。花粉の時は特に酷く、眠れないほどでした。(60代)

りがとうございました。(60代)

・また頑張ってください。(無記入)

・色々とお世話になります。ありがとうございます。(70代)

・大変ためになりました。(70代)

・毎年、工夫を凝らして職員一体でやっている様子が伺えて心強いです。色々とお話を聞いたりする時間は取れませんが、障がい者用の衣服はとも良かったです。この活動も広めていきたいと思えます。(60代・包括)

・障がい者用衣服のグルー

・漢方のすごさがわかりました。(10代・中学生)

・短い時間でしたが、為になるお話が聞けました。(40代・会社員)

・母が通っていたので懐かしく見せてもらいました。(60代・パート)

・柳田のスタッフの皆さんがとても優しく接してくれましたので嬉しかったです。(10代・中学生)

・ダイケアさんの作品、作っている写真などが見られて良かった。障がい者用衣服のアレンジは楽しかったです。車いすポンチョすこい！(30代・福祉用具)

・普段、ダイケアやグループホームで行なっているこ

とが知れて楽しかったです。来年もまた行きます。(10代・中学生)

27(日)のアンケートより

・少し文字が小さいものもあったので大きく出来たらいいと思いました。2日目の文化祭でしたが楽しかったです。(10代・中学生)

・折り紙で鶴やペンギンなどを作った作品がすごいと思いました。(10代・中学生)

・毎年、文化祭開催ご苦労様です。多くの作品の素晴らしさに驚き、感心しました。これから歳を重ねてい

くと誤嚥とかの心配をしながらはいけない時が来るかもです。いただいた資料をじっくり読ませてもらいます。(無記入)

・次回は院長先生の講演を聞きたいと思えます。ありがとうございます。(40代・鍼灸マッサージ師)

・職員の皆様どうもありがとうございます。これからどうぞよろしくお願います。文化祭、晴天に恵まれて良かったですね。(無記入)

・三ッ丁だった家にあるのですが、モバイル三ッ丁という物は無いので話を聞いたことで興味がわきました。しかもカメラを10台も繋げられるのはすごいなと思えました。(10代・中学生)



・毎年、熱心に続けられていて感心しています。(60代・無職)

・シルクロードの事やイントロクイズが楽しかった。それに色々な事をしてくれて良かったです。(9歳・小学生)

・高齢者の皆さんの食べ物を知れて良かったです。(9歳・小学生)



・スタッフの方々に色々な曲で楽しんでる様子で、見ていて楽しかったです。音の記憶は衰えないんだなと思います。(薬剤師)

・たくさんお菓子やヨーグルトをありがとうございます。(4歳・保育園児)

・手作り感があふれて心が温かくなりました。ありがとうございます。(無記入)

・楽しかった。面白かった。(8歳・小学生)

・ハーモニカイントロクイズで曲は知っていても題名が出て来ない事にショックでした。ダイケア・デイサーピスの作品は見事でした。



見守りカメラの説明もありました



漢方薬も展示

(60代・無職)
 ・低栄養の品々の説明が良く、品物も数多く展示され雰囲気がとても良かった。(70代・ボランティア)
 ・貴重な戦争の話を聞き、平和の大切さを考えさせられました。

した。事業所の雰囲気もよく伝わりました。(40代・介護支援専門員)
 ・おじいさん、おばあさんが作ったとは思えない物があったので驚きました。(9歳・小学生)
 ・おじいさん、おばあさんが食べている物や作品が見られて良かったです。(9歳・小学生)
 ・いつもありがとうございます。母の笑顔をいつもでも見ていたいと思っています。(70代・無職)
 ・いつもお世話様です。準備などご苦労様です。(60代・主婦)
 ・利用者さん対介護者さんの心遣いを感じさせられました。(無記入)

以上、アンケート集計結果でした。

◎文化祭は終了しましたが展示作品の作者であるご利用者さん自身に見て頂きたく11/9(土)まで会場の装飾はそのまま保存中し、見学できていなかった利用者の方々と見に行くことが出来ました。
 ◎文化祭にご協力いただきありがとうございます。ご意見・ご感想などお近くの

の実行委員までお寄せ下さい。
 2019文化祭実行委員会



認知症の対応

ご家族や知人の方で認知症の対応でお困りの方はいらっしゃるかもしれませんでしょうか。今回は失禁と用便編、という形で対応の仕方の特集を掲載いたします。私たち職員も対応に苦労もあり、試行錯誤を重ねています。少しでも対応時の参考になればと思います。

柳田ダイケア 杉山

具体的行動	良い対応	悪い対応	ワンポイントアドバイス
①部屋の隅やくざごに放尿したり、どこでも用便をする	①決して叱らずすぐ後始末をする	①どうしてトイレに行かないの、と詰問する	：叱られた意味が分からない
②大便をいじったり、衣類やタンスに隠す	②「手伝いましょうか」と一緒に行動する	②こんな所にして、ここはトイレと違うでしょ、と責める	：本人は外で用便をしているつもり
③失禁しても訴えない、隠す、拒否する	③「下着が濡れてしまって気持ちが悪いでしょう、着替えましょうね」と優しく言う	③何をしているの、汚いでしょ、と禁止する	：トイレの場所が分からない
④便器の水で手や顔を洗う	④本人の部屋をトイレの近くにする	④どうして教えないの、いつもダメね、とあきれられる	：優しく言うと「心配している気持ち」を分かってもらえた
⑤オムツ交換を嫌がり、暴力を使ってでも変えさせない	⑤トイレの場所を分かりやすくする。(“便所”等なじみ深い表現で明記)	⑤汚いからダメでしょ、と制止する	：本人はたまり水で洗っているつもりなので、優しく教えてあげる
	⑥衣類、特に下着は脱ぎやすい様にゴムなどの工夫をする	⑥こんな所で何してるのよ、と大声で言う	：相手を加害者のみにみる、特に普高地位にあって人に多い
	⑦用便をしたくなっているサインを見分ける(ごそごそしたり、必ず落ち着かなくなってくる)	⑦変えなきゃダメでしょ、と叱りながらムリヤリ着替えさせる	：命令口調ではダメ
	⑧トイレを明るくしたり、分かりやすくする、また好みのカラーにドアを換えたり、イラストで表示する	⑧濡れているから早く着替えなさい、いつもしょうがないわねと怒りながら着替えを促す	：決して叱らない
	⑨「洗面所で洗いましょう」と手を引いて連れていく		：大声でガミガミ言わない
	⑩オムツ交換をわからせ、少し時間を置いて換える		